

- 先月の定例会見で御説明いたしました「就職指導支援員」について、現在、二次募集を実施していますので、御説明いたします。
- 就職指導支援員は、今年度、就職を希望しながら、コロナ禍の中で不安を抱えている高等学校等の生徒たちのために、企業への求人開拓や生徒の就職相談など、進路指導の充実を図ることを目的として、新たに設置したもので、現在、一次募集を終えて、〔8月〕17日月曜日まで、二次募集を実施しているところでございます。
- 県教育委員会といたしましては、一次募集と同様に、民間においてB to B、いわゆる対企業へのセールス、それから取引業務ですとか、あるいはコンサルティング業務等を経験されたような方に御応募いただいて、お力添えいただきたいと考えております。
- 一次募集におきましては、求める人物像、ターゲットを明確に出させていただいたことによりまして、おかげさまでターゲットに即した方々を採用できそうです。今回は二次募集でございます。
- 報酬の面など、勤務条件では決して魅力的な求人とはいえないかもしれません。それから企業の方々からしますと、学校文化は未知のものでしょうし、高校生は社会経験もなく、世間を知らないので、就職指導も大変かと思われれます。ですが、“次の時代の広島県の担い手を育てる”，それから“金の卵を磨き上げる”，そういう、やりがいに満ちた重要なお仕事です。
- そういった熱意と、確かな経験を有する方に、もっとたくさんお力添えいただきまして、広島県の、就職を希望する高校生の明るい未来を切り開いていきたいと考えておりますので、二次募集の締切りが益明けの〔8月〕17日月曜日までと、短い期間ですけれども、マスコミの皆様方におかれましては、ぜひ積極的に取り上げてくださいますよう、お願い申し上げます。